

令和 4 年度 事業報告書

自 令和 4 年 4 月 1 日
至 令和 5 年 3 月 31 日

～重症児者の笑顔と未来を創る～

社会福祉法人

ふれ愛名古屋

令和4年度社会福祉法人ふれ愛名古屋（以下「ふれ愛名古屋」という。）が取り組む社会福祉事業および公益を目的とする事業について、下記のとおり報告します。

●第二種社会福祉事業

実施した事業

（1）障害児通所支援事業

□昭和拠点

- ・重症児デイサービス natsu
- ・重症児デイサービス Hana

□港拠点

- ・重症児デイサービス hoshi
- ・重症児デイサービス mei

（2）障害福祉サービス事業

□昭和拠点

- ・重症児者居宅介護 haru
- ・重度障がい者生活介護かえで
- ・重症児者短期入所こかげ

□港拠点

- ・重度障がい者生活介護 satsuki

●公益を目的とする事業

実施した事業

- ・福祉有償運送事業
- ・診療所事業

実施しなかった事業

- ・訪問看護事業

●会議の開催に関する事項

1. 評議員選任・解任委員会

(Ⅰ) 開催日時および場所

令和4年7月19日(火) 17:30～18:00 家族支援拠点ふきあげ／web

(Ⅱ) 議題

決議事項 ①令和4年度評議員 選任・解任の件

2. 評議員会

(Ⅰ) 開催日時および場所

第1回：令和4年6月24日(金) 19:00～20:30 家族支援拠点ふきあげ／web

(Ⅱ) 議題

第1回：報告事項 第7期事業計画の件

決議事項 ①第6期事業報告の件

②第6期決算承認の件

③新役員の選任の件

④定款一部変更の件

⑤役員等の報酬に関する規程改訂の件

3. 理事会

(Ⅰ) 開催日時および場所

第1回：令和4年5月27日(金) 19:00～20:30 法人本部／web

第2回：令和4年9月16日（金）20：00～21：00 法人本部／web

第3回：令和5年1月20日（金）20：00～21：00 法人本部／web

第4回：令和5年3月24日（金）20：00～21：45 法人本部／web

（Ⅱ）議題

第1回：報告事項 ①令和4年度返還（移動支援、重度訪問介護、特定事業所加算）の件
②家族支援拠点ふきあげの不動産取得税、償却資産税、固定資産税の件
③重症児デイサービス mei の令和4年6月1日～日曜日閉所の件
④令和4年6月14日の福祉有償運送運営協議会の件

決議事項 ①第6期事業報告・決算承認の件
②第7期事業計画承認の件
③新役員候補の件
④評議員候補者の推薦の提案の件
⑤定款一部変更（第15条）の件
⑥役員等の報酬に関する規程の改訂の件
⑦経理規程の改訂の件
⑧定時評議員会の招集の件

第2回：報告事項 ①定款一部変更の件
②指定通知書の更新の件
③職務の執行状況（4月～7月までの事業活動計算書及び利用実績）の件

決議事項 無し

第3回：報告事項 ①第三者委員の設置の件

- ②有床診療所定例立入検査の件
- ③職務の執行状況（各事業所の利用実績及び直近の採用）の件
- 決議事項 ①退職金制度の導入の件
- ②第7期（令和4年度）予算の補正の件
- 第4回：報告事項 ①令和5年2月8日実施「法人指導監査」の件
- ②令和5年3月以降の名古屋市への返還金（移動支援ほか）の件
- ③事業所の指定通知書の更新申請の件
- 決議事項 ①借入金（福祉医療機構）の内容変更の件
- ②第7期（令和4年度）予算の補正（二次）の件
- ③第8期（令和5年度）事業計画の件
- ④第8期（令和5年度）予算の件
- ⑤（新設）退職金規程の件
- ⑥給与規程および別表の変更の件

●寄附に関する事項

- (1) 個人より 100,000 円
- (2) 個人より バギー、電気毛布、ベビーバス他

●助成金に関する事項

- (1) 中部ウォーカーソン 100,000 円（スノーズレン）
- (2) 公益財団法人 前川報恩会 440,000 円（キャロット、ポジショニングクッション他）

重症児デイサービスmei

meiの特徴

港特別支援学校からも近く、放課後の利用では時間の余裕をもって活動に取り組むことができます。また、休日や長期休暇には近くの公園へ散歩に出掛けて地域の方々と交流したり、活動内容に応じて水族館や商業施設への外出が気軽にできる立地になります。

活動内容の考案では保育、介護、看護、リハビリそれぞれの専門職が一緒になって計画し、安心安全に楽しめるよう意見を出し合いながら取り組んでいます。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	25	26	26	25	25	25	25	25	25	25	26	27	
利用者数	124	159	136	124	127	92	118	120	105	112	119	144	1,480

医療管理	人工呼吸器	気管切開	酸素	吸引	経鼻・胃ろう	導尿	中心静脈カテーテル
人数	1名	5名	2名	13名	15名	1名	1名

*3月1日時点

職員配置	管理責任者	保育士	児童指導員	指導員	看護師	理学療法士	作業療法士
人数	1名	2名	4名	2名	6名	1名	1名

*3月1日時点

令和4年度を振り返って

スタッフの配置異動がありましたが利用児は落ち着いて過ごせました。コロナの影響で閉所もありましたが、大きく広がることもなく終息できました。外部の講師を招いて呼吸器、口腔ケアの研修を行い知識の習得と技術向上に務めました。他事業所、多職種連携の重要性を改めて感じる事例が発生し、スタッフ間での話し合いを多く持ち迅速かつ丁寧に連携することができました。

重度障がい者生活介護satsuki

satsukiの特徴

学校を卒業し、成人となり、守られていた家族の環境から少しずつ社会生活へと移行していきます。ご本人やご家族と話し合い、希望した社会生活、地域生活が実現できるよう一人ひとりにあった支援計画を作成し、ご本人の好きなこと、実現したいこと、自立の促進、身体機能の維持向上などを目的として支援にあたっています。重度の医療的ケアが必要な方が多く利用しているため、介護職、医療職と専門職で連携をとり、マンツーマンでの手厚い支援を行っております。ゆったりとした雰囲気の中で、日中活動を送っています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	16	16	16	14	14	14	14	15	15	16	15	15	
利用者数	103	102	123	102	108	98	107	116	84	90	100	117	1,250

医療管理	人工呼吸器	気管切開	酸素	吸引	経鼻・胃ろう	導尿
人数	1名	6名	3名	13名	13名	1名

*3月1日時点

職員配置	管理責任者	保育士	児童指導員	指導員	看護師	理学療法士	作業療法士
人数	1名	3名	5名	2名	7名	1名	1名

*3月1日時点

令和4年度を振り返って

コロナの影響により閉所となった日もありましたが、大きく感染を広げることなく終息することができました。地域との交流もまだ難しいため、事業所の横を通る地域の方に喜んでもらえるよう花壇に花やハーブを植えました。

秋ごろより入浴支援日を増やし、多くの方に入浴してもらえるように配慮しました。今後はより一層社会参加の機会を増やしたいと考えています。

重症児デイサービスhoshi

hoshiの特徴

hoshiは港特別支援学校から3キロの下町的な地域にある事業所です。近隣の方々からも温かく見守っていただき、利用児を含めスタッフにも活動しやすい地域です。

秋のお祭りにはご近所のお友だちと交流し毎年参加していましたが、ここ数年はお祭り自体が中止となり参加できていません。チャンスがあればみんなで参加したいと利用児と話しています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	17	17	15	16	16	16	16	16	15	15	15	15	
利用者数	105	93	103	84	81	92	90	93	76	86	89	108	1,100

医療管理	人工呼吸器	気管切開	酸素	吸引	経鼻・胃ろう	導尿
人数	1名	4名	0名	7名	10名	1名

*3月1日時点

職員配置	管理責任者	保育士	児童指導員	指導員	看護師	理学療法士	作業療法士
人数	1名	1名	3名	1名	4名	0名	1名

*3月1日時点

令和4年度を振り返って

コロナ感染症が少しずつ落ち着いてきている中で、学校へも安定して登校できるようになってきています。

また、放課後デイも安定して利用しているように感じています。

活動の範囲も室内活動が多かったですが、近くの公園への散歩や車での外出も計画しました。

利用児はもちろんスタッフも久しぶりのお出かけでとても楽しんでいました。

重症児デイサービスnatsu

natsuの特徴

natsuは法人内で最初に開所した放課後等デイサービスです。

現在は名古屋東部エリアの利用児が中心で、港特別支援学校から少し距離が離れており放課後利用時は活動時間が短くなってしまいます。

そのような中でも季節感を取り入れ、年齢相応の内容にしたり、流行りの物をみんなで共有したりとスタッフ全員で工夫を凝らしています。

「全力で楽しむ」を今年のnatsuスローガンにして、少しでも楽しく活動できるよう日々全力を尽くしています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	
利用者数	136	135	139	139	154	120	142	126	136	118	131	149	1,625

医療管理	人工呼吸器	気管切開	酸素	吸引	経鼻・胃ろう	導尿
人数	1	2	1	5	10	0

*3月1日時点

職員配置	管理責任者	保育士	児童指導員	指導員	看護師	理学療法士	作業療法士
人数	1名	2名	3名	1名	3名	1名	0名

*3月1日時点

令和4年度を振り返って

令和4年度は感染症も全国的に慣れの状況にある中で、昨年より継続して感染症対策を講じての活動でした。

コロナ禍でも感染者の減少したタイミングで、約3年ぶりの外出活動を実施できました。利用児や保護者だけでなく、スタッフにとっても外出活動は大きな喜びとなりました。効率よく有意義に過ごすために改めて日々を見つめ直し、考えたことの実践と改善を繰り返しました。

みんなが過ごしやすい、働きやすい環境を整備した1年でした。

重症児デイサービスHana

Hanaの特徴

Hanaは当法人の中で未就学児を受け入れている唯一の事業所です。初めて家族と離れて過ごす場として、安心できる環境づくりとご家族以外の人との信頼関係の構築を最優先し関わっています。その中で年齢や個々に合わせた生活リズムを尊重し、発達段階を意識した療育をすすめ、卒園時には就学での環境の変化や他者との関わりによるストレスが、できる限り少なくなることを目標に支援しています。家族以外の人々が医療的ケアを含め子どもたちを理解し、楽しんで帰る実績を積み重ね、ご家族が安心してそれぞれの時間を過ごせること、また同胞との時間ができることも意識して支援しています。保育士を中心としたスタッフで療育活動を考え、五感に働きかける活動を中心にいろんな経験ができるようにすすめています。医療的依存度に関わらず、福祉と医療の多職種連携を目指し、共有した目標に向かって広い視野で子どもたちの未来につながる支援ができるよう努めています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	26	26	26	27	27	27	24	25	26	26	26	26	
利用者数	159	167	164	157	154	160	162	166	159	170	166	168	1,952

医療管理	人工呼吸器	気管切開	酸素	吸引	経鼻・胃ろう	導尿	
人数	7名	9名	9名	10名	12名	1名	*3月1日時点

職員配置	管理責任者	保育士	児童指導員	指導員	看護師	理学療法士	作業療法士	
人数	1名	4名	5名	5名	12名	1名	／	*3月1日時点

R4年度を振り返って

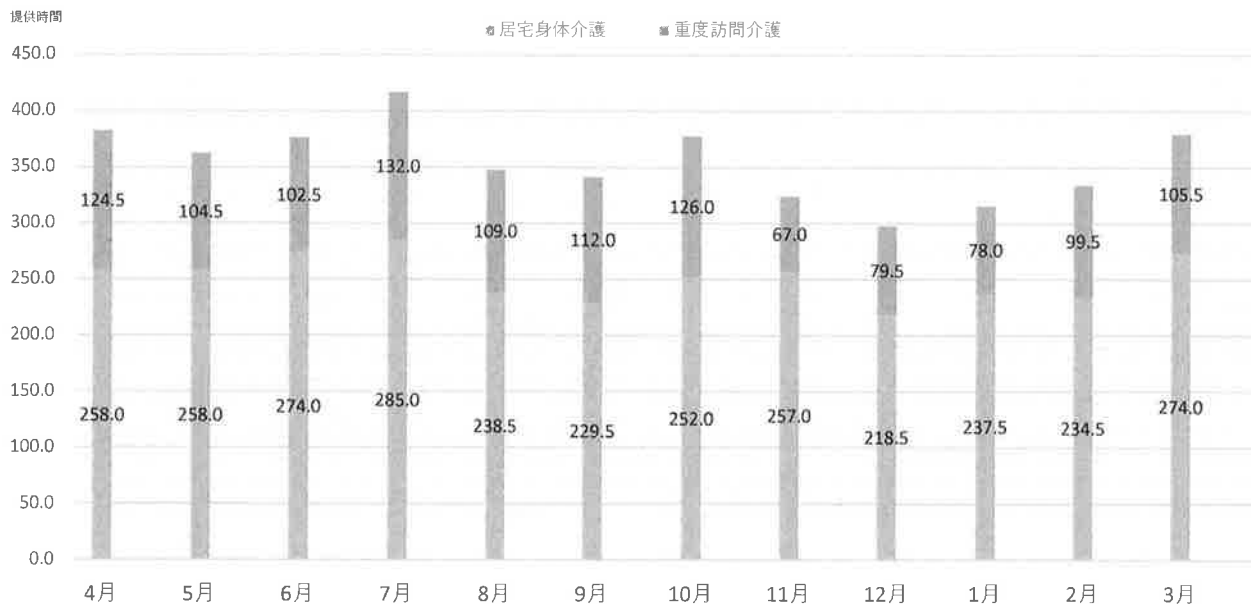
今年度はコロナの影響はほとんど受けず、感染対策を徹底した中でたくさんの活動・経験ができました。10月の運動会を利用し、初めての参観日を実施しました。コロナ禍はご家族にデイの様子を見学する機会を十分に提供できませんでしたが、運動会を3日間、3月には初めてご家族参列の卒園式も試みることができました。今年度は、卒園児が8名と多かったことから、卒園児のみ利用の「卒園式」を実施。ご家族のみなさんとしっかりお祝いすることができました。今年度もスタッフの努力や頑張りに恵まれ、日々の利用人数も安定して受けることができたように感じます。そして参観日や卒園式の実施と、初めてのことにチャレンジし、ご家族のみなさんと喜べる機会が増えたように思います。新たな試みの中でも子どもたちの成長をたくさん感じることで、充実した1年になりました。

重症児者居宅介護 haru

<居宅身体介護>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	32	33	32	32	30	28	33	30	29	32	30	31	372
総回数	282	281	302	303	251	252	282	299	220	256	273	308	3,309
サービス提供時間	258.0	258.0	274.0	285.0	238.5	229.5	252.0	257.0	218.5	237.5	234.5	274.0	3016.5

<重度訪問介護>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	8	5	5	6	4	8	6	3	5	7	6	5	68
サービス提供時間	124.5	104.5	102.5	132.0	109.0	112.0	126.0	67.0	79.5	78.0	99.5	105.5	1240

令和4年度サービス提供時間推移



* 令和5年3月1日時点

職員配置	管理者	サービス提供責任者	非常勤ヘルパー	登録ヘルパー
内 訳	1名	2名	35名	5名

保有資格内訳

* 令和5年3月1日時点

介護福祉士	看護師	初任者研修	ヘルパー2級	重度訪問介護	実務者研修
16名	9名	11名	1名	2名	3名

<福祉有償運送>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数（延べ）	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
運行数	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2

* 令和5年3月1日時点

職員配置	福祉有償運送運転者
人数	13名

令和4年度の振り返り

- (1) 利用者が住み慣れた地域でその人らしい生活を継続できるよう、心身の状態や生活状況に応じ、入浴・排せつ・食事・移動等の介助、清掃等の家事援助、ならびに生活等に関する相談及び助言その他の生活全般にわたる支援を行いました。
- (2) 利用者の日常生活全般の状況や希望を把握し、住み慣れた地域でそれぞれの自立した生活に向かうよう利用者の立場に立った居宅支援計画書を作成・支援を行いました。
- (3) 医療的ケアの必要な利用者や対応困難な事例に関しては、事業所内外でのケース検討会議において情報共有し、また訪問看護事業所、相談支援専門員などと緊密な連携を行い、一体的なサービスの提供を行いました。
- (4) サービス提供実績について、新型コロナウイルスの影響による訪問が中断する事態は概ね解消され、訪問数・サービス提供時間は前年同様にコロナ禍以前の水準を上回るまで回復しました。しかし、新規需要がある一方で、スタッフ不足からこれに応えることができず、また本年度からサービス提供責任者の配置を常勤換算2.0人から1.5人に変更し、特定事業所加算(10%)を適用外とする業務スリム化を行った結果、売上高が前年比 10.1% 減少、利益率は微減となりました。
- (5) ふれ愛名古屋が行う福祉有償運送は、名古屋市移動支援事業から撤退して以降、主に通院等介助、重度訪問介護(加算移動)の提供時において運行を想定していたところ、本年度は2回の運行に止まりました。

重症児者居宅介護haru 売上推移対比

2021年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
売上	1,585,897	1,683,805	1,995,900	2,419,418	2,193,205	2,256,229	2,433,844	2,516,060	2,121,757	1,921,115	1,908,859	2,340,996	25,377,085
費用合計	1,970,982	1,662,107	1,828,887	2,011,792	1,985,730	2,048,910	1,962,194	2,061,581	2,356,443	1,873,043	2,028,074	1,885,134	23,674,877
営業利益	(385,085)	21,698	167,013	407,626	207,475	207,319	471,650	454,479	(234,686)	48,072	(119,215)	455,862	1,702,208
利益率	-24.3%	1.3%	8.4%	16.8%	9.5%	9.2%	19.4%	18.1%	-11.1%	2.5%	-6.2%	19.5%	6.7%

Ave.
2,114,757

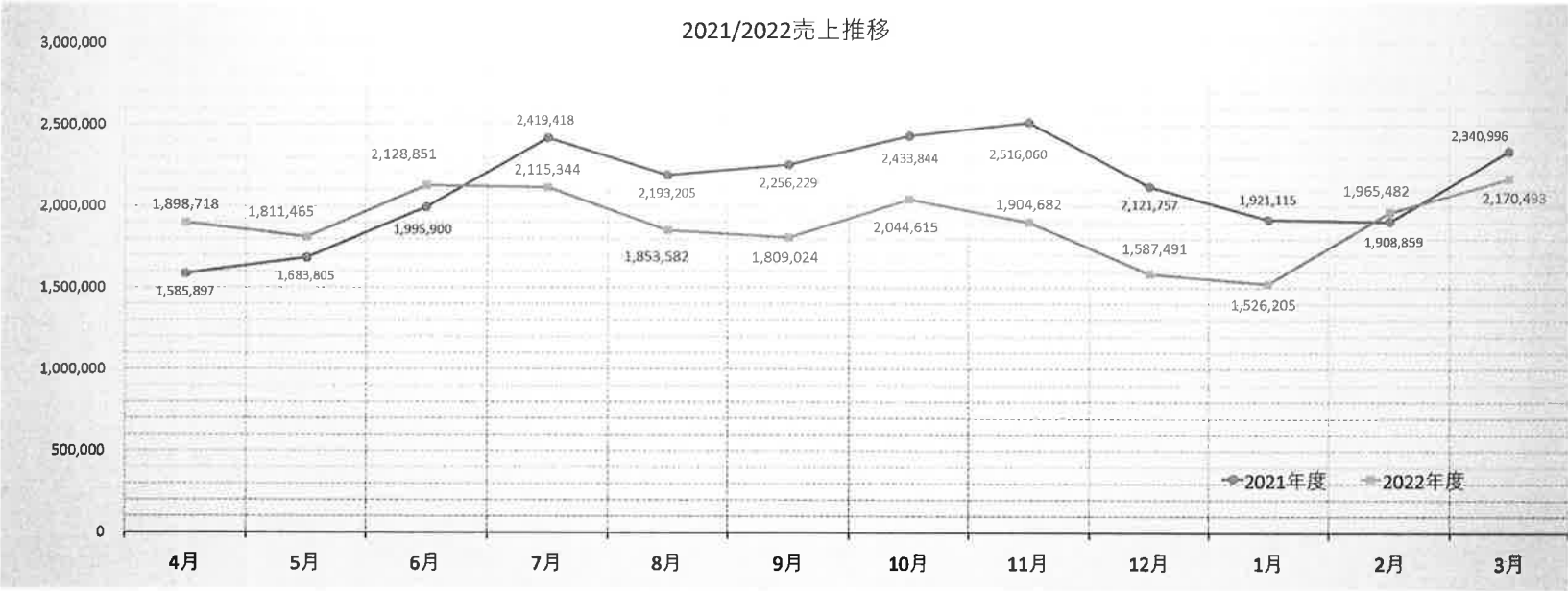
5.25%

2022年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
売上	1,898,718	1,811,465	2,128,851	2,115,344	1,853,582	1,809,024	2,044,615	1,904,682	1,587,491	1,526,205	1,965,482	2,170,493	22,815,952
前年比	119.7%	107.6%	106.7%	87.4%	84.5%	80.2%	84.0%	75.7%	74.8%	79.4%	103.0%	92.7%	89.9%
費用合計	1,810,319	1,837,144	1,648,799	1,893,978	1,894,321	1,718,007	1,759,454	1,784,600	1,602,757	1,818,776	1,828,748	1,902,881	21,499,784
営業利益	88,399	(25,679)	480,052	221,366	(40,739)	91,017	285,161	120,082	(15,266)	(292,571)	136,734	267,612	1,316,168
利益率	4.7%	-1.4%	22.5%	10.5%	-2.2%	5.0%	13.9%	6.3%	-1.0%	-19.2%	7.0%	12.3%	5.8%

Ave.
1,901,329

4.9%

※2022年4月から特定事業所加算Ⅱ適用外



重度障がい者生活介護かえで

かえでの特徴

かえでは、平成31年4月に開所した二つ目の生活介護です。学校を卒業し、社会生活を送る場所の1つとして、安心・安全・楽しく過ごしてもらえるよう支援をしています。その中で個々の希望に寄り添った支援ができるよう、支援計画を作成します。利用者と年齢の近いスタッフも多く、さまざまな活動にもチャレンジすることをすすめてきました。その中で、利用者が楽しむことのできる活動はもちろん、他者のために行う活動も考えて行っています。重症心身障がい者、医療的ケア者との関わりは福祉職と医療職の連携が必要不可欠なので、それを念頭に置きながら、スタッフ一丸となり利用者の地域生活を創るために支援しています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	1,752
利用者数	156	154	156	155	131	120	146	155	123	142	146	168	

医療管理	人工呼吸器	気管切開	酸素	吸引	経鼻・胃ろう	導尿	ストマ
人数	3名	4名	2名	8名	8名	0名	1名

*3月1日時点

職員配置	管理者	サービス管理責任者	生活支援員	看護師	理学療法士	調理員
人数	1名	1名	16名	5名	0名	7名

*3月1日時点

令和4年度を振り返って

今年度は、3名の新しいメンバーを迎え入れ、より一層賑やかになり明るさが増しました。コロナ禍で積極的に外出はできませんでしたが、近くの公園に散歩に行ったり、バーチャルでさまざまな場所へ行く疑似体験をしたり、できる限りの気分転換を行いました。また、ゲームや、おやつ作りなど楽しい活動だけではなく、自ら企画をし、その企画の計画書を作成したり、スタッフと一緒に他の利用者の誕生日プレゼントを作ったりと、大人らしい活動も取り入れてきました。防災訓練では、さまざまなことを想定し訓練しました。いざとなった時に、すぐに動けるようみんなで話し合い、改善していきました。

重症児者短期入所　こかげ

こかげの特徴

看護師・介護職合わせて2対1の人員配置とし、人工呼吸器・頻回の吸引を要する児者、動く医療的ケア児者への対応も可能です。また、感染対策の個室を設ける、緊急対応の受け入れを優先するなど、ご家族が困った時に寄り添い、支援したいと考えています。

毎回の入浴を提供し、就寝時もベット柵ではなく、できるだけご自宅に近い状況で落ち着くことができる環境を作り、その中で活動も行い、年齢に関係なく交流できる場として、楽しく過ごして頂けるよう配慮しています。「また来たい。」「また預けたい。」と思って頂けるような環境と楽しさを提供できるよう工夫しています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用登録者数	114	115	115	116	119	119	120	120	121	122	121	124	
延べ利用数	164	155	157	160	164	133	154	153	125	136	155	142	1,798

登録者数　：　125名　（3月末時点）

医療管理	人工呼吸器	気管切開	酸素	吸引	経鼻・胃ろう	導尿	ストマ
延べ人数	30名	30名	30名	54名	71名	4名	1名

職員配置	管理者	生活支援員	看護師	理学療法士	調理員
人数	1名	5名	10名	0名	2名

令和4年度を振り返って

宿泊のニーズが高く、今年度から日中預かりを停止し、宿泊を週2回（月・木曜日）から3回（月・水・金曜日）へと増やし対応しました。毎月コンスタントに利用してくれる方も増え、宿泊後に体調が悪くなることも聞かず、遊びにくる感覚でリラックスしてお泊まりを楽しんでくれているように感じることができました。

登録者の半数が0-9歳であり、初めての短期入所としてこかげを選んでくださることも多いようです。毎回の入浴と手作りのごはんは特に喜んでいただいております。あらゆる食形態とアレルギーにも対応し提供しました。スタッフはデイサービスと兼務していることが多く、利用児者の不安もなく、ご家族の安心も得られています。今年度は緊急対応の相談も増え、ご家族の体調不良時や出産時など、できる限りの中で対応できることも増えました。少しずつではありますが、本来のこかげの目的を、より意識しながら支援できた1年になりました。